



夢の本棚へ

発行所：松居直コレクション
プロジェクト
代 表：金戸 美紀子
事務局：石川県小松市
小馬出町10-3
空とこども絵本館
☎ 0761-23-0033
bookrin@city.komatsu.lg.jp

【活動方針】①絵本の楽しさを伝える〈親子読書の奨励〉②絵本の歴史を学び、進むべき方向を考える〈絵本文化の研究〉
③市が所有する知的財産として、次世代に正しく伝える〈絵本文化の継承〉

美術館入口の展示パネル



11月9日(月)、9名のメンバーが、松居直コレクション・プロジェクト恒例の研修視察で、石川県七尾美術館に行ってきました。

ちょうど「イタリア・ポローニャ国際絵本原画展」が開催されており、世界各国からの多数の絵本原画を鑑賞す



ポローニャ展のポスター

石川県七尾美術館へ研修視察 『イタリア・ポローニャ国際絵本原画展』の開催中

ることができ
ました。
会期中の関
連行事も盛
りださ
んで、
楽しい企
画が練られて
いました。

- ◆絵本アニメ上映会
- ◆かんたん絵本を創ろう！
- ◆ナイトミュージアム
- ◆おはなし劇場
- ◆「のまりん」の紙芝居劇場

【関連行事の案内】

気多大社を經由して



美術館での見学を終えた後、バスは一路、羽咋市へ移動。途中、あいにくの雨模様となりましたが、気多大社に立ち寄り見学・参拝しました。



気多大社にて

松居直と民俗学との出会い



松居直氏が京都二中に通っていた頃に「民俗学」と出会い、柳田國男や折口信夫から多大な影響を受けました。



羽咋市の折口マップ

とりわけ「折口信夫の『古代研究』という博士論文がとても読み

開館20周年記念

たかった」と『松居直自伝』（ミネルヴァ書房）で語っています。

折口博士父子の墓と歌碑を訪ねて

父・折口信夫が、子・春洋の戦死を悼み、自ら墓碑を選定し、1949（昭和24）年に気多大社のある羽咋市一ノ宮



折口信夫・春洋父子の墓

町に建立した父子の墓を訪れました。

墓碑には：
「もっとも苦しき た
たかひに 最くるしみ
死にたる むかしの陸
軍中尉 折口春洋 な
らびにその父 折口信
夫の墓」と、無念が記
されています。

また、「釈迢空」と号した父・信夫の歌碑には

折口信夫の歌碑



号した父・信夫の歌碑には

「気多のむら 若葉くろずむ 時にきて 遠海原の 音を聴きをり 迢空」と記され、傍らには子・春洋の歌碑が、並び建っていました。

BUS STOP

★イタリア・ポローニャ国際絵本原画展に参加して★

櫻井 知栄子

かねてより行きたいと思っていたポローニャ国際絵本原画展は予想以上に楽しかったです。世界各国からの出品点数の多さもさることながら、個性あふれる絵に魅了されました。

日本では4か所しか巡回しないこの原画展が石川県で行われることも石川の絵本に対する熱い思いが伝わってきました。
